

第 85 回 科学技術部会	資料 2 - 3
平成 26 年 7 月 18 日	

# 厚生労働科学研究費補助金 研究事業の概要

(平成 25 年度報告書)

平成 26 年〇月

厚生労働省

## 厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要（平成25年度報告書）

### 厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要

1. 厚生労働科学研究費補助金制度の概要	1
2. 申請課題の評価	9
3. その他の取組事項	12
4. 申請と採択の状況	13
5. 厚生労働科学研究の推進事業	13
6. 公表に関する取組	14
(参考資料)	15

# 厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要

## 1. 厚生労働科学研究費補助金制度の概要

### 1) 研究費の目的

厚生労働科学研究費補助金は、「厚生労働科学研究の振興を促し、もって、国民の保健医療、福祉、生活衛生、労働安全衛生等に関し、行政施策の科学的な推進を確保し、技術水準の向上を図ること」を目的とし、独創的又は先駆的な研究や社会的要請の強い諸問題に関する研究について競争的な研究環境の形成を行いつつ、厚生労働科学研究の振興を一層推進するものである。

厚生労働科学研究は、研究及びエビデンスの結果を施策に反映させ、また施策の成果をエビデンスとして把握し、国民の健康・安全確保を推進することを目指して実施されている。(図1参照)

図1. 厚生労働科学研究と施策の関連性



## 2) 厚生労働科学研究費の経緯

厚生科学研究費補助金制度は昭和 26 年度に創設された。昭和 26 年度に厚生行政科学研究費、昭和 36 年度に医療研究費、昭和 59 年度に対がん 10 ヶ年総合戦略経費、昭和 62 年度エイズ調査研究費、平成 10 年度に厚生科学研究費補助金取扱規程、取扱細則決定などの制度の整備を経て、平成 14 年度から厚生労働科学研究費補助金に改称した。

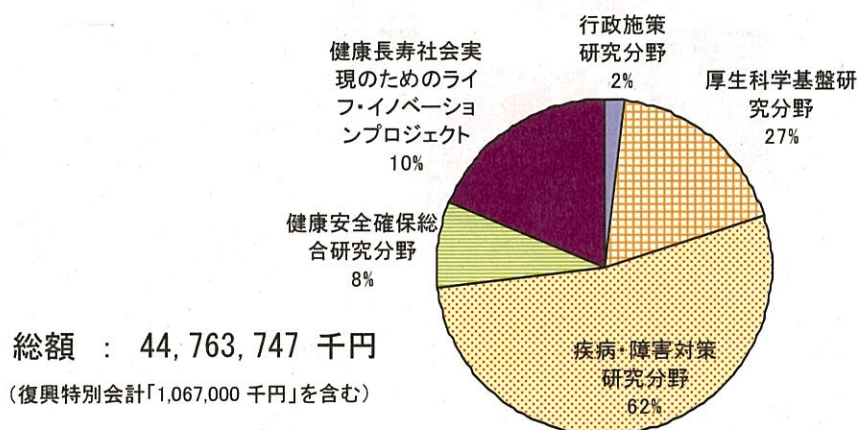
## 3) 厚生労働科学研究の 5 分野

厚生労働科学研究費補助金の研究事業は、「Ⅰ. 行政政策研究分野」、「Ⅱ. 厚生科学基盤研究分野」、「Ⅲ. 疾病・障害対策研究分野」、「Ⅳ. 健康安全確保総合研究分野」、「Ⅴ. 健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクト」の 5 分野に大別される。

なお、「Ⅴ. 健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクト」は、難病関係、がん関係、肝炎関係、精神疾患関係、再生医療関係、早期・探索的臨床、国際水準臨床の 7 つの研究及び試験分野から構成され、平成 23 年度から平成 25 年度まで実施された。

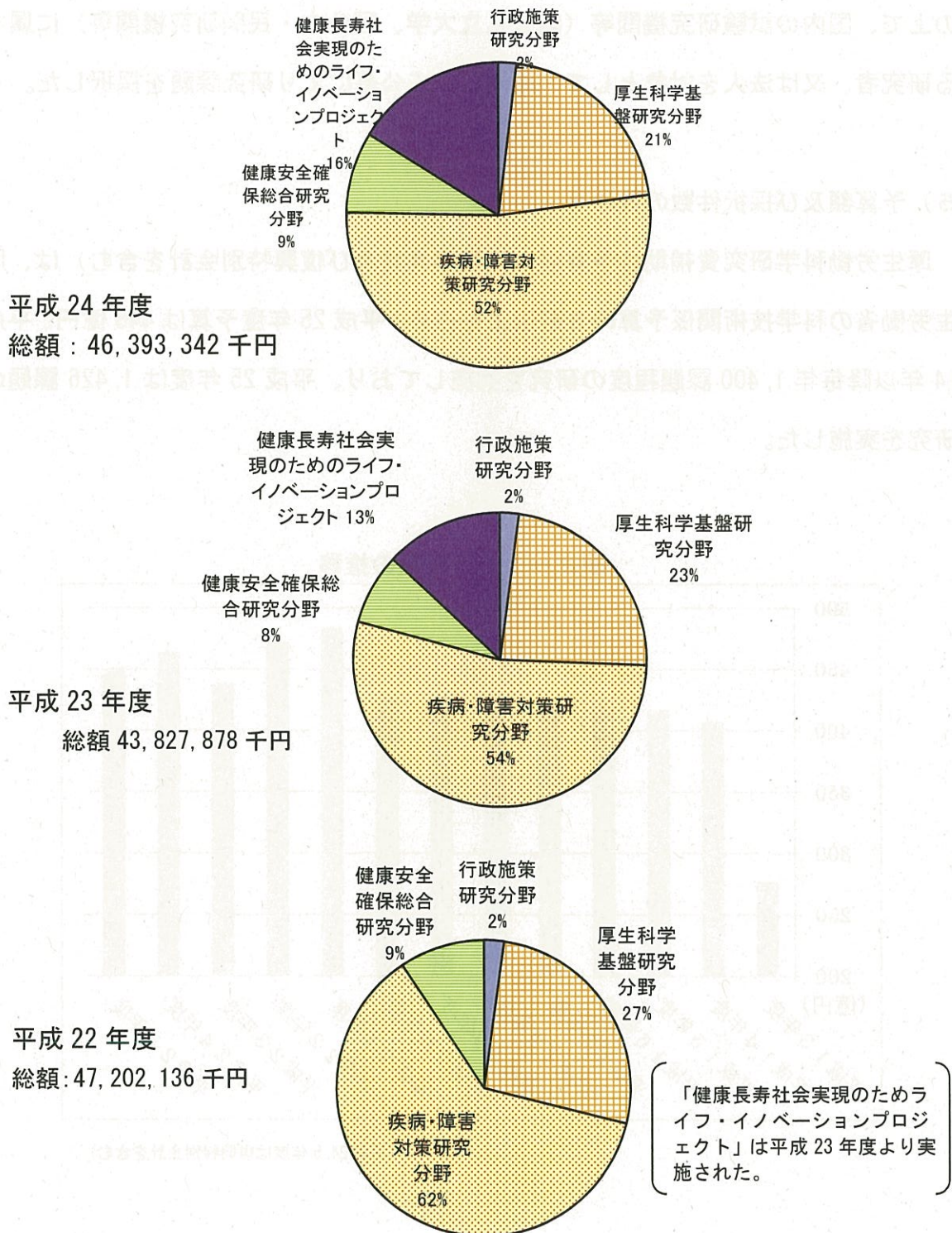
各分野の予算額の割合は、平成 25 年度予算においては、図 2-1 に示すように、行政政策研究分野が約 2%、厚生科学基盤研究分野が約 27%、疾病・障害対策研究分野が 62%、健康安全確保総合研究分野が約 8%、健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクトが約 10%を占めていた。

図 2-1. 分野別予算額の割合（平成 25 年度予算）



なお、平成 22 年度以降の予算額の割合の推移は、図 2-2 に示すとおりである。

図 2-2. 分野別予算額の割合の推移



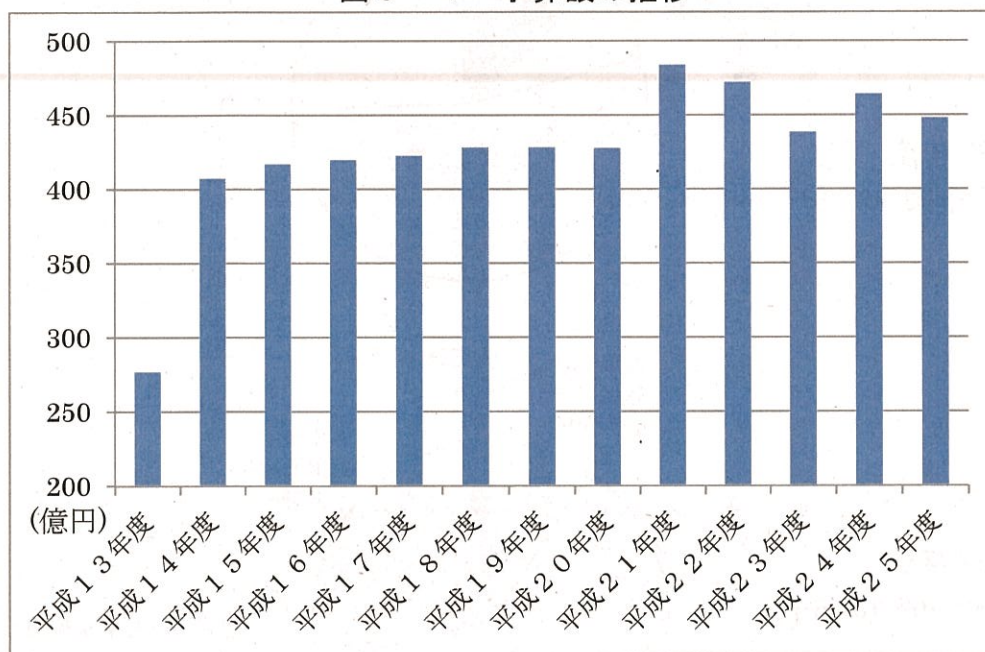
#### 4) 研究の課題設定と公募

平成 25 年度の厚生労働科学研究費補助金制度では、それぞれの研究事業ごとに、国民の健康、福祉、労働面の課題を解決する目的志向型の研究課題設定を行い、その上で、国内の試験研究機関等（国公立大学、国公立・民間研究機関等）に属する研究者、又は法人を対象として、原則として公募により研究課題を採択した。

#### 5) 予算額及び採択件数の推移等

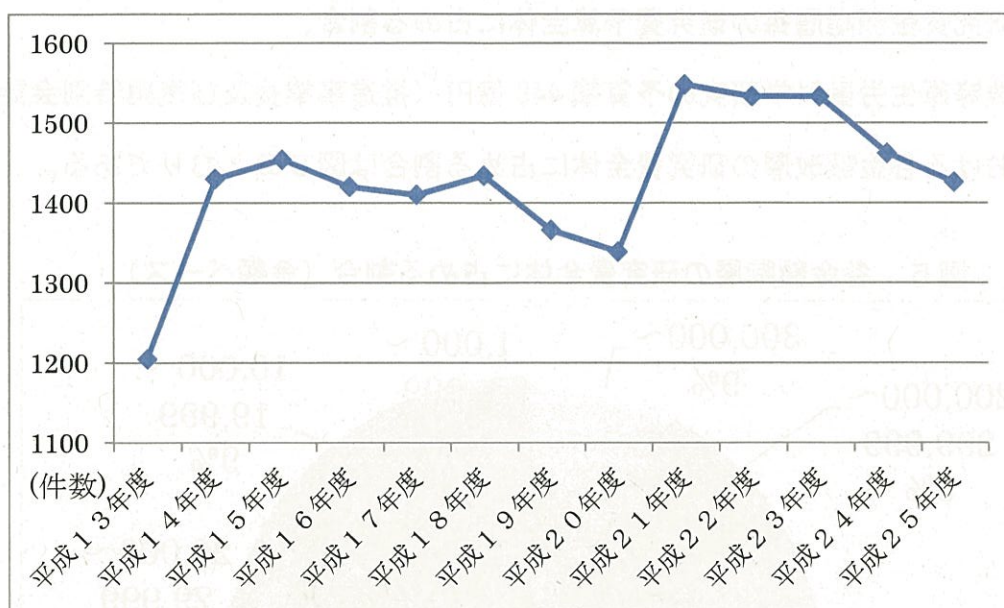
厚生労働科学研究費補助金予算額（推進事業費及び復興特別会計を含む）は、厚生労働省の科学技術関係予算の 3 割以上を占め、平成 25 年度予算は 448 億円、平成 14 年以降毎年 1,400 課題程度の研究を実施しており、平成 25 年度は 1,426 課題の研究を実施した。

図 3 - 1 予算額の推移



(平成 24, 5 年度は復興特別会計を含む)

図3-2 採択件数の推移

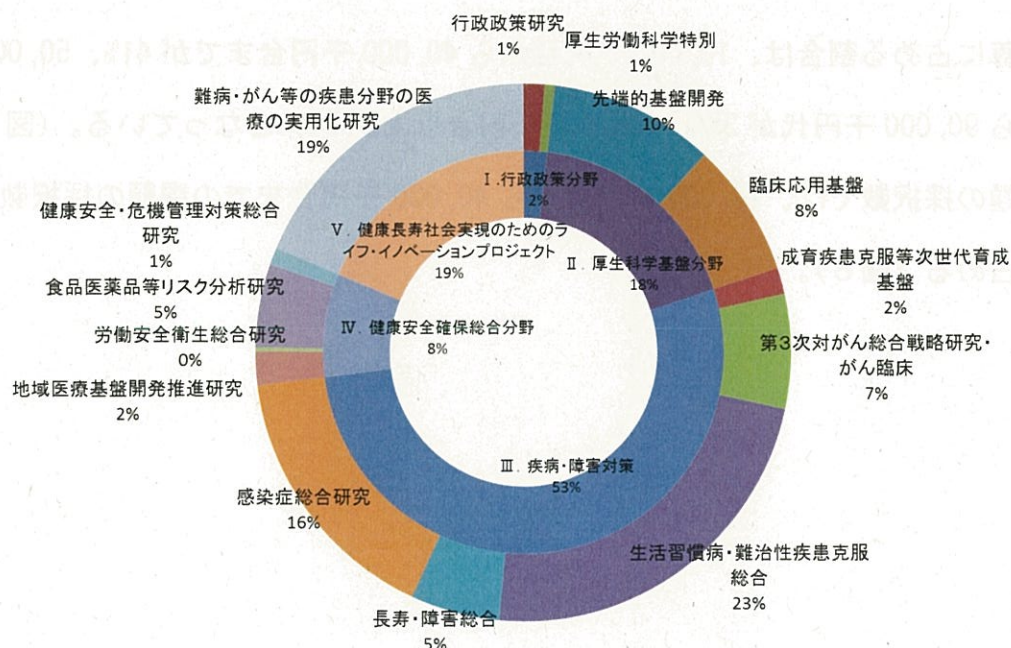


(平成24,25年度は復興特別会計を含む)

6) 各研究事業の予算額に占める構成割合

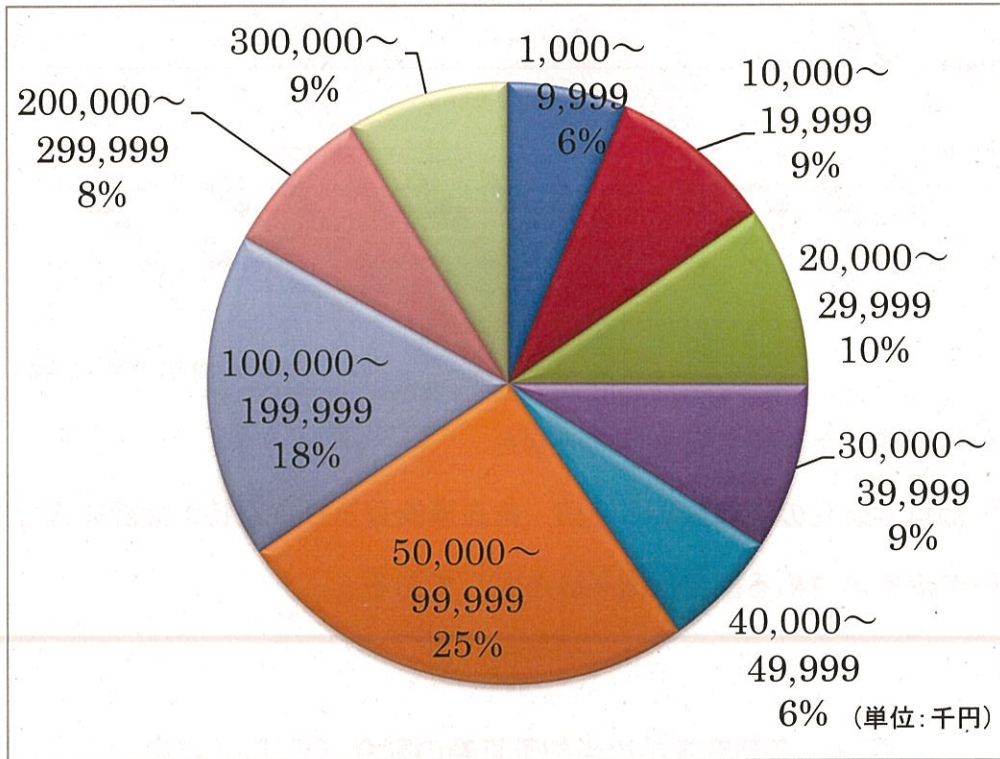
厚生労働科学研究の予算額448億円(推進事業費及び復興特別会計を含む)における各研究事業の占める割合は図4のとおりである。

図4 各研究事業の当初予算額の割合(平成25年度)



7) 研究費金額階層毎の研究費予算全体に占める割合、  
採択数等厚生労働科学研究の予算額 448 億円（推進事業費及び復興特別会計を含む）における各金額改層の研究費全体に占める割合は図5のとおりである。

図5 各金額階層の研究費全体に占める割合（金額ベース）

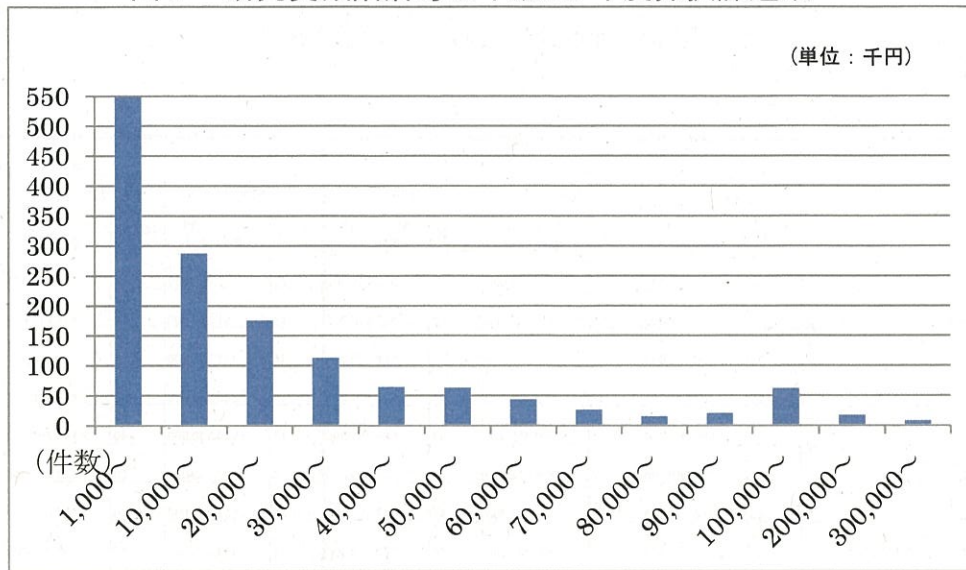


予算に占める割合は、10,000 千円台から 40,000 千円台までが 41%、50,000 千円台から 90,000 千円代が 25%、100,000 千円台以上が 34%となっている。（図5）

課題の採択数では、10,000 千円台から 40,000 千円台までの課題の採択数が約 8割を占める（図6）。



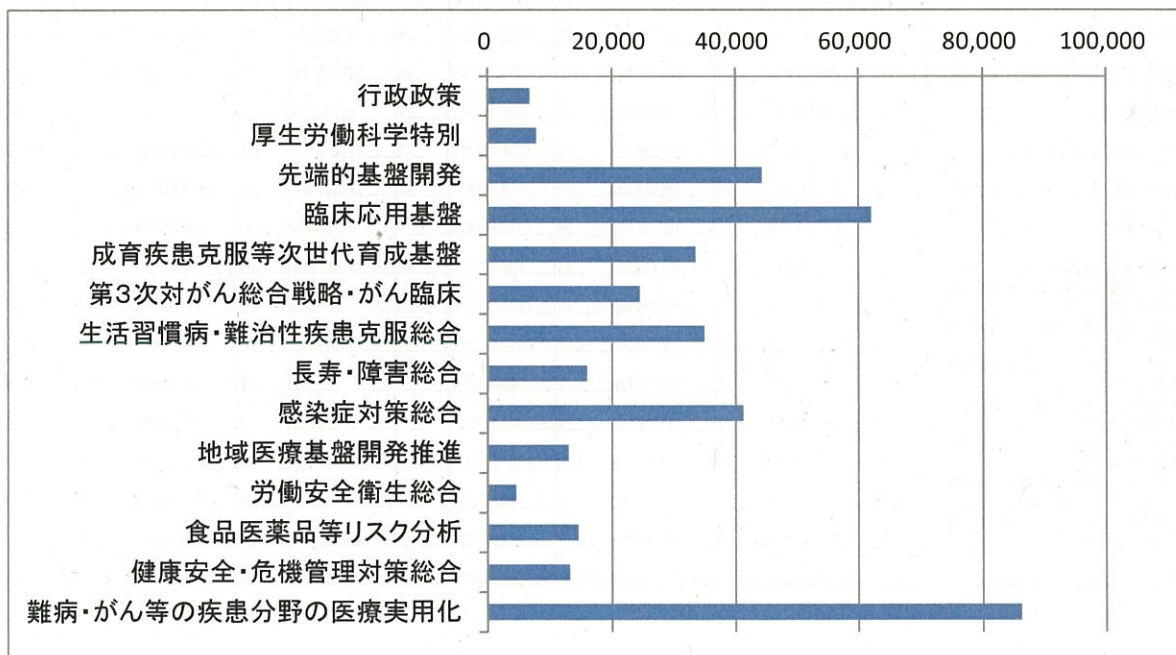
図6 研究費額階層毎の平成25年度採択課題数



平成25年度の1課題毎の平均額は、研究事業毎に異なっており、図7に示される配分となっている。

平成25年度の厚生労働科学研究費の研究課題1課題当たりの研究費額は平均30,940千円（間接経費及び復興特別会計を含む）である。（8頁参照）

図7 研究事業ごとの1課題当たり平均研究費額（千円）



平成 25 年度厚生労働科学研究費補助金申請・採択結果一覧表  
 復興特別会計を含む (部会調べ)

区 分	申 請						採 択						
	新規分		継続分		合計		新規分		継続分		合計		
	件数	金額 (単位:円)	件数	金額 (単位:円)	件数	金額 (単位:円)	件数	金額 (単位:円)	件数	金額 (単位:円)	件数	金額 (単位:円)	1課題あたりの平均額
政策科学総合研究	66	383,737,000	25	132,559,000	91	516,296,000	20	147,899,000	25	109,389,000	45	257,288,000	5,717,067
地球規模保健課題推進研究	29	263,296,000	23	220,334,000	52	483,630,000	16	161,828,000	23	144,217,000	39	305,745,000	7,839,615
厚生労働科学特別研究	36	268,125,000	0	0	36	268,125,000	36	237,709,000	0	0	36	237,709,000	6,603,028
再生医療実用化研究	28	1,427,897,000	16	544,500,000	44	1,972,397,000	7	358,359,000	16	450,626,000	23	808,987,000	35,086,391
創薬基盤推進研究	53	2,509,621,000	41	3,018,090,000	94	5,528,711,000	11	564,530,000	40	2,140,751,000	51	2,705,281,000	53,044,726
医療機器開発推進研究	41	2,344,280,000	23	788,520,000	64	3,132,800,000	4	222,782,000	23	743,575,000	27	966,357,000	35,791,000
医療技術実用化総合研究	60	4,050,359,000	38	1,732,561,000	98	5,782,920,000	20	1,932,526,000	38	1,667,233,000	58	3,599,759,000	82,064,810
成育障害克服等次世代育成基盤研究	32	937,977,000	8	262,780,000	40	1,200,757,000	11	438,625,000	10	258,393,000	21	698,018,000	108,316,737
第3次対がん総合戦略研究	143	2,879,738,000	62	2,892,951,000	205	5,772,689,000	11	415,400,000	62	1,418,500,000	73	1,833,900,000	25,121,918
がん臨床研究	96	2,251,468,000	35	819,808,000	131	3,071,074,000	16	429,245,000	35	511,300,000	51	940,545,000	17,748,132
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究	174	3,250,299,000	42	561,314,000	216	3,811,613,000	32	645,526,000	41	411,566,000	73	1,057,092,000	14,460,712
腎臓病対策研究	7	174,122,000	7	182,780,000	14	356,902,000	1	12,000,000	7	157,359,000	8	169,359,000	21,169,875
免疫アレルギー疾患等予防・治療研究	79	1,894,580,000	31	888,314,000	110	2,882,894,000	15	261,150,000	31	482,279,000	46	743,429,000	16,181,500
難治性疾患克服研究	156	5,150,399,000	126	8,266,566,000	282	13,436,964,000	36	1,284,560,000	126	6,895,200,000	162	7,979,760,000	49,257,778
慢性の痛み対策研究	2	71,300,000	5	53,640,000	7	124,940,000	2	70,000,000	5	52,677,000	7	122,677,000	17,525,288
長寿科学総合研究	78	1,522,487,000	13	312,842,000	92	1,835,429,000	9	160,832,000	13	228,342,000	22	389,174,000	32,667,333
認知症対策総合研究	49	1,122,483,000	8	182,058,000	48	1,304,521,000	9	352,818,000	8	135,748,000	17	488,366,000	44,733,500
障害者対策総合研究	137	2,996,394,000	73	887,791,000	210	3,884,185,000	38	875,017,000	73	887,791,000	111	1,462,808,000	73,112,892
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究	84	2,729,821,000	45	1,796,807,000	129	4,526,628,000	36	849,370,000	45	1,236,913,000	81	2,086,283,000	25,756,580
エイズ対策研究	35	988,266,000	24	1,361,686,000	59	2,329,952,000	12	428,837,000	24	887,773,000	36	1,117,610,000	31,044,722
肝炎等克服緊急対策研究	58	1,580,300,000	21	580,100,000	79	2,160,400,000	18	589,308,000	21	684,980,000	39	1,274,288,000	32,674,051
B型肝炎創薬実用化等研究	4	182,700,000	17	3,313,670,000	21	3,496,270,000	2	81,900,000	17	2,688,100,000	19	2,770,000,000	145,789,474
地域医療基盤開発推進研究	52	802,437,000	49	414,851,000	101	1,217,288,000	21	608,508,000	49	311,156,000	70	919,664,000	125,169,115
労働安全衛生総合研究	31	168,696,000	11	70,902,000	42	239,598,000	13	58,700,000	11	53,300,000	24	112,000,000	4,666,667
食品の安全確保推進研究経費	31	474,436,000	35	822,230,000	66	1,296,666,000	20	241,943,000	35	726,080,000	55	968,023,000	48,885,058
医薬品・医療機器等ゲノム・サイエンス総合研究	50	348,237,000	46	636,510,000	96	984,747,000	27	174,385,000	46	572,510,000	73	746,895,000	10,231,438
化学物質リスク研究	35	880,721,000	17	518,748,000	52	1,399,469,000	9	164,400,000	17	465,740,000	26	630,140,000	24,236,154
健康安全・危機管理対策総合研究	41	517,448,000	13	109,250,000	54	626,698,000	21	341,605,000	13	79,784,000	34	421,389,000	102,230,261
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究 (難病関係研究分野)	0	0	15	1,810,000,000	15	1,810,000,000	0	0	15	1,810,000,000	15	1,810,000,000	120,666,667
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究 (がん関係研究分野)	42	4,391,081,000	20	3,702,130,000	62	8,093,211,000	5	550,810,000	20	2,487,400,000	25	3,038,210,000	121,528,400
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究 (難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究 (精神疾患関係研究分野))	0	0	12	430,653,000	12	430,653,000	0	0	12	450,000,000	12	450,000,000	37,500,000
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究 (再生医療関係研究分野)	4	100,000,000	2	161,990,000	6	261,990,000	4	100,000,000	2	161,990,000	6	261,990,000	43,665,000
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究 (早期・探索的臨床試験研究分野)	38	2,721,030,000	0	0	38	2,721,030,000	24	1,323,550,000	0	0	24	1,323,550,000	55,147,917
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究 (国際水準臨床研究分野)	0	0	5	680,620,000	5	680,620,000	0	0	5	627,165,000	5	627,165,000	125,433,000
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究 (国際水準臨床研究分野)	5	372,900,000	5	450,000,000	10	822,900,000	5	350,000,000	5	450,000,000	10	800,000,000	80,000,000
合 計	1,788	49,834,614,000	913	38,428,353,000	2,681	88,262,967,000	513	14,133,622,000	913	29,987,739,000	1,426	44,121,421,000	30,940,688

## 2. 申請課題の評価

### 1) 公募課題の決定手順、決定について

公募課題については、各研究事業の評価委員会において課題の検討を行い、その意見を基に、各研究事業を所管する部局の科学技術調整官が厚生科学課と調整の上、課題の選定を行い、厚生科学審議会科学技術部会において審議、決定する。公募課題は、行政施策の科学的な推進、技術水準の向上のために必要性の高いものについて検討することとしている。

### 2) 研究課題の評価

厚生労働科学研究費補助金の評価は、「厚生労働省の科学研究開発評価に係る指針」、「厚生労働科学研究費実施要項」に基づき行われる。

研究の透明性の確保と活性化及び公正な執行を図ることを目的とし、研究課題ごとに、事前評価委員会、中間・事後評価委員会を設置している（委員：10～15名程度）。なお、評価委員名簿は、評価実施後にホームページ上で公開している。

提出された研究開発課題は、各研究事業の評価委員会において、専門家により、専門的・学術的観点と行政的観点から評価を行っている。

また、書面審査を基本とし、各評価委員会の判断によりヒアリングを実施している。（図8参照）

### 3) 評価の観点

それぞれの研究事業の評価委員会において、次に掲げる観点から評点を付け、評価を行っている。

#### 3-1) 事前評価

##### 1. 専門的・学術的観点からの評価

- ①研究の厚生労働科学分野における重要性
- ②研究の厚生労働科学分野における発展性

- ③研究の独創性・新規性
- ④研究目標の実現性・効率性
- ⑤研究者の資質、施設的能力

## 2. 行政的観点からの評価

- ①政策等への活用
- ②行政的緊急性

## 3. 効率的・効果的な運営の確保の観点からの評価

## 4. 総合的に勘案すべき事項

- ①研究の倫理性（倫理指針への適合等）
- ②エフォート等
- ③研究実績の少ない者（若手等）への配慮
- ④研究の背景、目的、構想、研究体制及び展望等

### 3-2) 中間評価

#### 1. 専門的・学術的観点からの評価

- ①研究計画の達成度
- ②今後の研究計画の妥当性・効率性
- ③研究継続能力

#### 2. 行政的観点からの評価

#### 3. 効率的・効果的な運営の確保の観点からの評価

#### 4. 総合的に勘案すべき事項

- ①研究の倫理性（倫理指針への適合等）
- ②今後の展望等

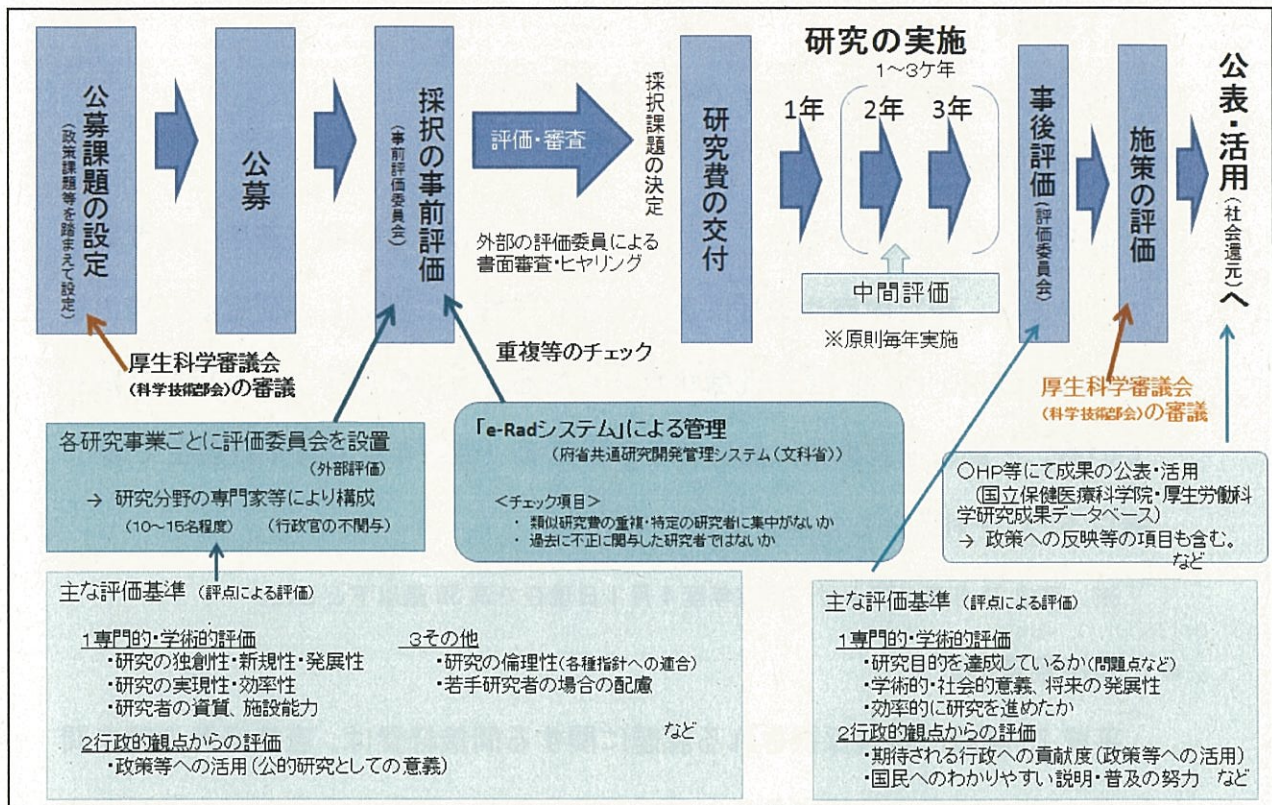
### 3-3) 事後評価

#### 1. 専門的・学術的観点からの評価

- ①研究目的の達成度（成果）
- ②研究成果の学術的・国際的・社会的意義
- ③研究成果の発展性
- ④研究内容の効率性

2. 行政的観点からの評価
3. 効率的・効果的な運営の確保の観点からの評価
4. 国民への説明・普及の努力
5. 専門学術雑誌への発表、特許の出願状況等について
6. 今後の展望

図8 厚生労働科学研究費の評価システム



### 3. その他の取組事項

#### 1) 倫理指針の遵守等

法律、各府省が定める省令及び倫理指針等に適合しているか、又は倫理審査委員会の審査を受ける予定であるかを確認する等により、研究の倫理性を確保している。

なお、医学研究に係る厚生労働省関連の指針については、ホームページで公開している。

#### 2) 被評価者に評価結果を通知（平成10年以降）

#### 3) 若手研究者への配慮

研究の評価にあたっては、これまで研究実績の少ない者（若手研究者等）についても、研究内容や計画に重点を置いて的確に評価し、研究遂行能力を勘案した上で、研究開発の機会が与えられるように配慮するよう指針で定めている。一部の研究事業において若手研究者（当該年度4月1日現在で満39歳以下※）を対象とした枠を設定している。

※ 平成21年度公募より、当該年度4月1日現在で満39歳以下とした。

#### 4) 間接経費の計上

平成25年度に新規採択される課題に関する間接経費は、直接経費の額を問わず、30%を限度に希望することができる。なお、研究代表者が国立試験研究機関に所属する場合には支給の対象外となっている。

・平成25年度（実績）：78億円

#### 5) 大学院博士課程学生への支援

研究者を対象とした制度であり、大学院生への支援措置はないが、実験補助等に対する賃金を支払うことは可能としている。

## 4. 申請と採択の状況

平成 25 年度実績では、課題の採択率（新規、継続合わせて）は、約 53.2%となっている。（8 頁表参照）

新規課題	応募	1,768 件	採択	513 件	（採択率	29.0%）
継続課題	応募	913 件	採択	913 件	（採択率	100.0%）

## 5. 厚生労働科学研究の推進事業

### 1) 外国人研究者招聘事業

当該分野で優れた研究を行っている外国人研究者を招聘し、海外との研究協力を推進している。

### 2) 外国への日本人研究者派遣事業

国内の若手日本人研究者を外国の研究機関及び大学等に派遣し、当該研究課題に関する研究を実施することにより、わが国における当該研究の推進を図っている。

### 3) リサーチレジデント事業（若手研究者育成活用事業）

主任又は分担研究者の所属する研究機関に当該研究課題に関する研究に専念する若手研究者を一定期間（原則 1 年、最長 3 年まで延長）派遣し、当該研究の推進を図っている。将来のわが国の研究の中核となる人材を育成するための事業を行っている。

### 4) その他

研究成果発表会や、研究事業毎のパンフレット作成等を行っている。

## 6. 公表に関する取組

### 1) 研究事業に関連する情報の公表

厚生労働省ホームページ上で、次の事項を公開している。

- ・ 事業概要、募集要項、評価指針
- ・ 評価委員会委員名簿
- ・ 採択研究課題名、研究代表者、交付金額

### 2) 研究成果の公表

研究報告書を厚生労働省図書館、国会図書館、国立保健医療科学院等に配布し、保管・公表するほか、国立保健医療科学院ホームページ上で、研究課題、研究者名、研究成果（報告書本文等）を含み、検索も可能な厚生科学研究成果データベースを公開しており、毎月約2万件程度のアクセスがある（図9）。

図9. 厚生労働科学研究成果データベース

The screenshot displays the homepage of the MHLW Grants System. At the top, it reads '厚生労働科学研究成果データベース MHLW GRANTS SYSTEM'. The main banner features a green landscape with a magnifying glass and the text '厚生労働科学研究成果データベース'. Below the banner is a navigation menu with '閲覧システム' (Browse System) highlighted, and other options like '研究分野の一覧' (List of Research Fields), '担当課情報' (Responsible Office Information), and '研究事業実選表' (Research Project Selection Table). A 'お知らせ' (Notice) section contains a message dated 2013.3.22 about a system update. An 'お問い合わせ' (Contact Us) section provides contact information: TEL 048-456-6211, FAX 048-469-0326, and Email libweb@niph.go.jp. On the right, there are five green buttons for '本データベースについて' (About this database), '本データベースの使い方' (How to use this database), '利用規約について' (About terms of use), 'ご利用環境について' (About the usage environment), and 'よくあるご質問' (Frequently asked questions). Logos for the Ministry of Health, Labour and Welfare and the National Institute of Public Health are at the bottom.

厚生労働科学研究成果データベースHP：<http://mhlw-grants.niph.go.jp/>



## 各研究事業の平成25年度予算額、採択件数等

研究分野	研究事業	研究領域	平成25年度 予算額(千円)	申請件数 (件)	採択件数 (件)
I. 行政政策	1.行政政策	政策科学総合	257,268	91	45
		地球規模保健課題推進	313,821	52	39
	2.厚生労働科学特別		282,836	36	36
II. 厚生科学基盤	3.先端的基盤開発	再生医療実用化	806,987	44	23
		創薬基盤推進	2,705,281	94	51
		医療機器開発推進	966,357	64	27
	4.臨床応用基盤		3,599,759	98	58
III. 疾病・障害対策	5.成育疾患克服等次世代育成基盤		704,460	40	21
	6.第3次対がん総合戦略・がん臨床		3,083,620	336	126
	7.生活習慣病・難治性疾患克服総合	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合	1,080,666	216	73
		腎疾患対策	169,359	14	8
		免疫アレルギー疾患等予防	743,429	110	46
		難治性疾患克服	8,240,751	282	162
		慢性の痛み対策	122,677	7	7
	8.長寿・障害総合	長寿科学総合	393,299	92	22
		認知症対策総合	502,177	48	17
		障害者対策総合	1,496,767	210	111
	9.感染症対策総合	新型インフルエンザ等新興・再興感染症	1,802,877	129	81
		エイズ対策	1,328,338	59	36
		肝炎等克服緊急対策	1,289,118	79	39
B型肝炎創薬実用化等		2,800,000	21	19	
IV. 健康安全確保総合	10.地域医療基盤開発推進		909,376	101	70
	11.労働安全衛生総合		110,000	42	24
	12.食品医薬品等リスク分析	食品の安全確保推進	961,997	66	55
		医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合	653,195	96	73
		化学物質リスク	630,140	52	26
13.健康安全・危機管理対策総合		448,187	54	34	
V. 健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクト	14.難病・がん等の疾患分野の医療実用化	難病関係研究分野	1,810,000	15	15
		がん関係研究分野	3,088,300	62	25
		肝炎関係研究分野	450,000	12	12
		精神疾患関係研究分野	261,990	6	6
		再生医療関係研究分野	1,323,550	38	24
		早期探索的臨床試験分野	627,165	5	5
		国際水準臨床研究分野	800,000	10	10

## 各研究事業の平成 25 年度終了課題の論文数、学会発表件数等

研究分野	研究領域	原著論文(件)		その他論文(件)		研究費1000万円当たりの原著論文数	学会発表(件)		特許等(件) 出願・取得	その他(件)	
		和文	英文等	和文	英文等		国内	国際		施策に反映	普及・啓発
I	政策科学総合	27	51	42	7	3.0	90	27	0	8	36
	地球規模保健課題推進	23	23	18	1	1.5	59	6	0	13	20
	厚生労働科学特別研究	0	1	3	1	0.0	27	5	1	4	5
II	再生医療実用化	2	119	37	8	1.5	219	93	6	0	26
	創薬基盤推進	68	586	113	19	2.4	765	269	29	4	2
	医療機器開発推進	11	76	27	15	0.9	221	92	12	3	219
	医療技術実用化総合	15	48	31	19	0.2	57	23	6	1	9
III	成育疾患克服等次世代育成基盤	16	14	12	0	0.4	52	21	0	2	0
	第3次対がん総合戦略・がん臨床	311	2,814	1,236	150	10.1	3,830	1,072	78	32	372
	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合	23	184	153	115	1.9	116	38	0	2	21
	腎疾患対策	0	14	13	0	0.8	6	5	0	0	6
	免疫アレルギー疾患等予防・治療	218	972	792	69	16.0	1717	556	12	4	9
	難治性疾患克服	2300	8178	5978	2193	12.7	12606	4670	112	47	1070
	慢性の痛み対策	154	153	57	4	25.0	289	111	4	2	2
	長寿科学総合	105	271	251	6	9.6	149	37	0	0	42
	認知症対策総合	8	145	87	7	3.0	171	93	1	1	82
	障害者対策総合	143	717	349	16	5.7	618	244	6	1	5
	新型インフルエンザ等新興・再興感染症	233	696	126	59	5.2	1076	349	8	15	73
	エイズ対策	17	227	2	2	1.8	298	116	2	3	23
	肝炎等克服緊急対策	140	514	23	23	5.1	382	287	5	1	17
	B型肝炎創薬実用化等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
IV	地域医療基盤開発推進	113	107	178	75	2.4	536	131	-0	8	27
	労働安全衛生総合	8	13	12	3	1.9	28	6	0	0	0
	食品の安全確保推進	48	46	7	0	1.0	94	20	0	3	5
	医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合	117	487	97	78	8.9	315	92	3	36	1
	化学物質リスク	36	194	7	3	3.6	274	104	5	0	2
	健康安全・危機管理対策総合	9	22	5	4	0.7	124	32	0	2	14
V	難病関係研究分野	99	737	210	67	4.6	727	292	16	1	21
	がん関係研究分野	34	485	306	0	1.7	1,111	244	12	0	0
	肝炎関係研究分野	9	327	80	10	7.5	242	46	7	1	3
	精神疾患関係研究分野	6	1	13	1	0.3	43	9	0	2	2
	再生医療関係研究分野	0	0	0	0	0.0	3	0	0	1	0
	早期探索的臨床試験分野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国際水準臨床研究分野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 各集計数は、平成 25 年度に研究が終了した厚生労働科学研究費補助金採択課題のうち、研究者によって「厚生労働科学研究成果データベース報告システム」に登録された件数を反映している（平成 26 年 6 月 10 日時点）。

また、研究の終了直後であり、「論文数」、「学会発表件数」、「特許出願・取得」、「施策に反映」等については、今後増える可能性が高いこと、分野ごとに論文となる内容に大きな違いがあること、さらに研究課題ごとに研究班の規模等に差異があることなども考慮する必要がある。